

請負事業体及び立木販売における災害発生報告(休業4日以上)

28-5

1 署 等 名	南信森林管理署
2 事 業 の 種 類	請負事業（生産事業：保育間伐活用型）
3 災 害 発 生 日 時 等	平成28年10月14日（金）14時40分頃発生 怪我の程度：右下腿開放骨折 休業見込み：不明
4 災 害 発 生 場 所	金沢山国有林 1417は林小班
5 契 約 相 手 方	株式会社細川木材 代表取締役 細川 貴宣
6 事 業 実 行 事 業 体	同上
7 被 災 者 年 齢 等	年齢：54歳 性別：男 2の事業の経験年月：10年6ヶ月 雇用区分：常用 社会保険等加入状況：労災、国保
8 従 事 作 業	グラップルのウィンチによるワイヤー集材作業
9 災 害 概 況	<p>当日、被災者（先山で荷掛）は同僚2名（ウィンチオペレーター1名、中腹で合図の中継及び集材木が障害物等に引っかかった時の対応として1名）と、30m程の先山から玉切りしたヒノキを森林作業道まで引き下げるため、グラップルのウィンチによるワイヤー集材作業に従事していた。</p> <p>14時40分頃、被災者は玉切りしたヒノキ（末口径約14cm、長さ約5m）にスリングロープを掛け、左横方向へ退避した後、ウィンチオペレーターに手を上げ「巻いて良し」の合図を送った。</p> <p>ウィンチオペレータは、被災者からの合図を確認したことから、巻き上げ合図のクラクションを鳴らしワイヤーを巻き上げ始めたが、約2m巻き上げたところで集材木が林地残材の木口（元口径14cm）に引っかかった拍子に、林地残材の木口を支点に集材木が退避していた被災者の方向に振られ、被災者の右足の膝下に当たり受災した。</p> <p>中腹にいた同僚が災害発生に気づき、14時45分頃に現場代理人に報告するとともに、会社に救急車を要請した。</p> <p>15時40分頃、救急車が到着し諏訪中央病院へ搬送した。</p> <p>16時30分頃、病院へ到着し、レントゲン等の検査の結果、右下腿開放骨折と診断され応急処置的な手術を受けた。</p>
10 その他特記すべき事項	<p>保護具：保安帽、防護ズボン、スパイク付地下足袋</p> <p>振動機械特別教育受講状況：チェーンソー特別教育（H21）、刈払機特別教育（H12）</p>

災害発生箇所位置図

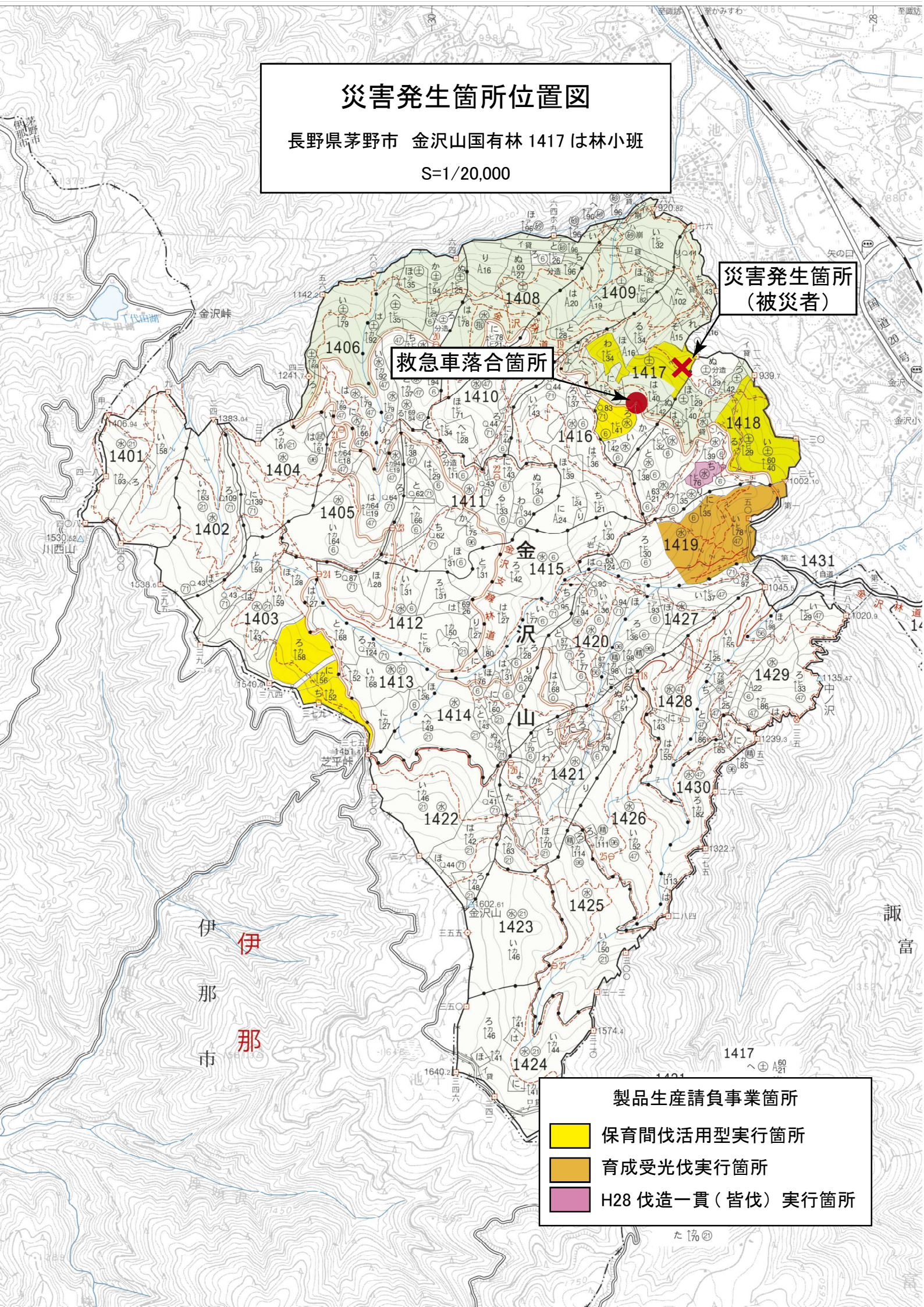
長野県茅野市 金沢山国有林 1417 は林小班

S=1/20,000

災害発生箇所
(被災者)

救急車落合箇所

- 製品生産請負事業箇所
- 保育間伐活用型実行箇所
- 育成受光伐実行箇所
- H28 伐造一貫(皆伐) 実行箇所



災害発生箇所位置図（詳細）

長野県茅野市 金沢山国有林 1417 は林小班

S=1/5,000

災害発生箇所
(被災者)

救急車落合箇所






1416

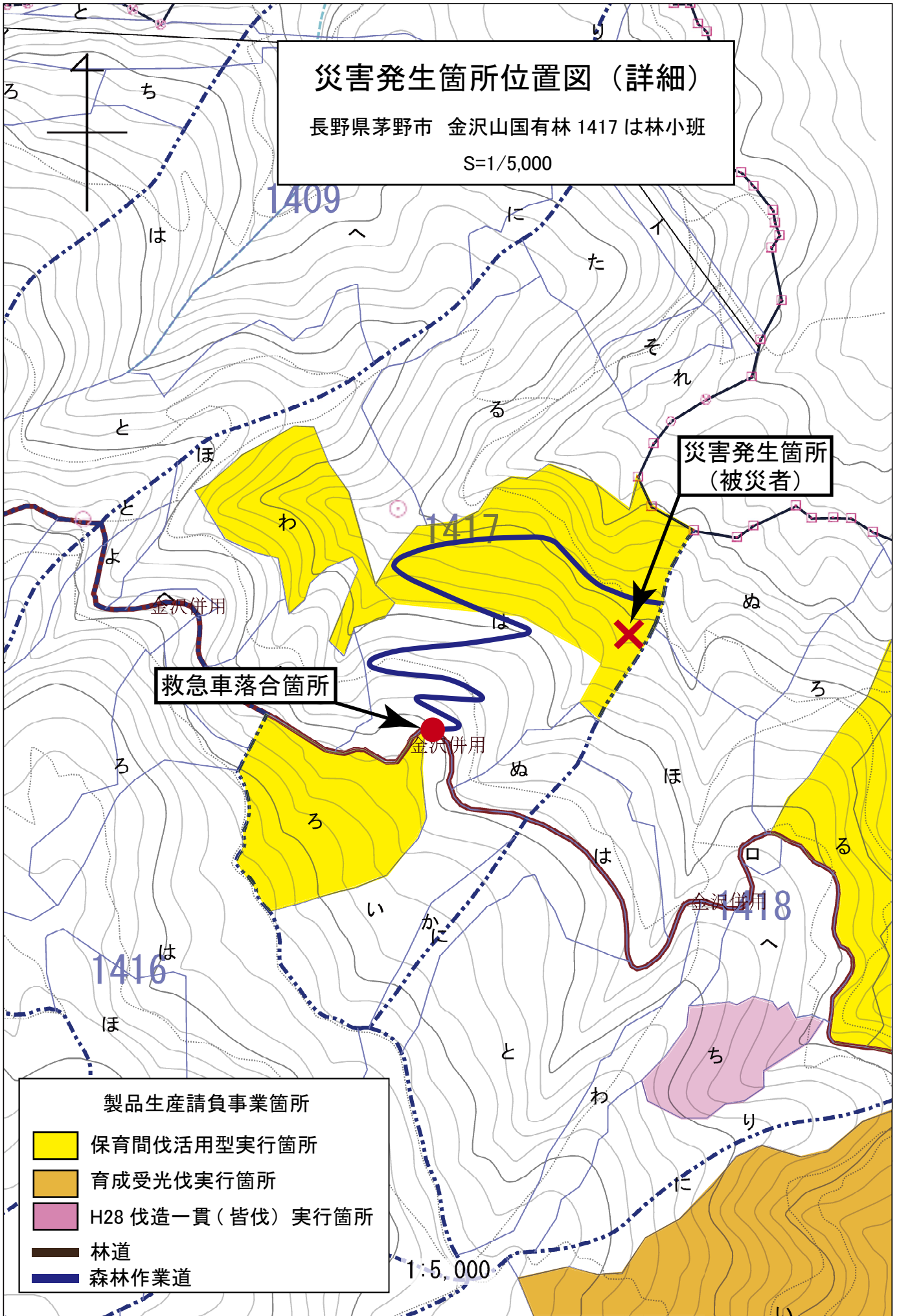
1417

1418

1:5,000

製品生産請負事業箇所

-  保育間伐活用型実行箇所
-  育成受光伐実行箇所
-  H28 伐造一貫(皆伐) 実行箇所
-  林道
-  森林作業道



災害発生状況写真

